



笑顔に会いに来ませんか

校長 渡邊 正博

早いもので、3月がやってきます。子どもたちは、2月末から3月修了式までを「ありがとう月間」として、この1年間関わり合ってきた同級生、分団や金管バンド・ファミリー活動でつながった異年齢の仲間、さらには登下校の見守りや兼山学などの授業でお世話になった地域の方々への感謝の気持ちを伝えたいと、様々な活動を考えています。具体的には、1・2年生が苗から育ててきた花を上級生が地域の方に届けます。1年生から5年生が6年生一人一人にメッセージを書き、1階廊下に掲示しています。いろんな場面で「ありがとう。」の言葉が聞こえています。

子どもたちは、「私の頑張る姿を見て欲しい」と思っています。ある日の昼休みのこと。低学年児童が一輪車の練習をしていました。私と目が合うと「先生、見ていて。」と言って、何度も何度も練習していました。助言を求めるわけでも、肩を貸してというのでもなく、とにかく「見ていて」と。転んでも立ち上がり、立ち上がり際には目を合わせます。ニコッと微笑んでまた練習します。私はただ見守るだけです。そして、児童は3回4回とペダルを漕いで波に乗ると、ちらっと私を横目で見ながら、遠くの友達の方へ。「どう？私、上手でしょ！」そんな感じの自信に満ちた笑顔でした。

学校は、子どもたちの笑顔でいっぱいです。さらに、その笑顔を多くの方々の優しい視線で照らし、輝かせていただくことを願っています。子どもの笑顔は大人の笑顔の“もと”だと思います。兼山小は「みんなの学校」です(校報7号参照)。学校運営協議会(コミュニティ・スクール)や地域学校協働本部という新しい動きが始まっています。新しいことは慎重にもなりますが、一歩踏み出して、まず、ご来校ください。今まで以上に保護者様・地域の皆様との連携を強めていきたいです。ぜひ、子どもたちの笑顔、それを見守る大人の笑顔に会いに来てください。

◆来校の機会Ⅰ：3月25日 R5年度卒業証書授与式への参加について◆

ご協力ありがとうございます。2月27日現在、地域の方の卒業式参加者数は23人です。〆切は3月1日。それ以降は学校にご連絡ください。春休み中の中・高・大学生さんも大歓迎です。

◆来校の機会Ⅱ：R6年度の学校行事(運動会・金管バンド活動)について◆

- 1 運動会は6月13日(木)平日に行います。保護者様には2回のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。地域運動会の予定はない、開催候補日に習い事の発表会や大会の予定が複数ある、天候(雨・暑さ)対応がしやすい、などの理由からの決定です。ご理解願います。
- 2 金管バンド発表の機会を年間6回計画しました。①運動会(6/13)②久田見小との交流：会場は久田見小(7/5)③兼山夏祭り(8月)④兼山地区センターまつり(10月)⑤第3回定期演奏会(11/8)⑥6年生引退式(11/21)*③④はR5開催月として記述しました。

*今回の校報で紹介した過去の校報、また、R6年度の学校行事年間予定は学校HPから見るができます。2:金管バンド活動の②③④は先方との日程調整のために日時の変更があるかもしれません。随時学校HPで情報を発信しますのでご確認下さい。

